

## ～笑顔の交流～ 学校と地域が協働で子どもたちを育む

近江八幡市	活動名：寺子屋 八幡	八幡小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所：八幡コミュニティセンター 年間開催日数：29日（開催ペース：月1～4日） 平均参加人数：25人		開始年度：令和4年度： 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：5人
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

学習支援…3年生の児童（希望者）が月1～2回木曜の6時間目にコミセンで、地域の方や先生と宿題に取り組む。

「沖島まるごと体験塾」「カロム教室」「書道教室（八幡書道会さんの指導による）」「さつまいも収穫体験」「百人一首教室」「子どもクッキング教室」など実施。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

支援が必要な児童に対して行事を通じて自然な形でサポートできるように工夫、徐々に心を開いてくれてきたように感じる。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

チラシの配布や、申込書の提出、寺子屋の際の安全な登下校について等、学校や放課後児童クラブにはたくさんのご協力をいただいている。

### ■ 他事業との関わり

寺子屋だけでなく、まち協の各部会も子ども育成のための活動をしている。納涼まつり、文化のつどい（八幡まち協文化部会）、子ども食堂（福祉部会）、防災教室（安全安心部会）、平和学習会（人権部会）などの案内も寺子屋の際に行っている。

### ■ 事業の成果と課題

スタッフの皆さんの熱意ある活動で、子どもたちも慣れ、子どもたちも笑顔で「寺子屋の人や!」と駆け寄ってくれる子もいる。今後も引き続き、事業を通じて子どもたちをサポートしていきたい。



【沖島まるごと体験塾の様子】

報告書記入者（ 八幡学区まちづくり協議会 ）

## 自分の「めあて」をしっかり持って、最後まで学習に取り組める児童の育成

近江八幡市	活動名：寺子屋 沖島	沖島小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所：沖島小学校多目的ホール 年間開催日数：60日（開催ペース：週2日） 平均参加人数：10人		開始年度：平成28年度： 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：2人
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

宿題や自主学習・読書に取り組む。水曜（全校）・金曜（低学年）を活動日に設定。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

学習支援員に質問したり、指導を受けたりしながら各自の学習に取り組む。水曜活動ではコグニッショントレーニングや百マス計算にも取り組んだ。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

学校の教員が補助的に指導にあたることもある。

### ■ 他事業との関わり

特になし

### ■ 事業の成果と課題

- 定期的開催しているため、学習の積み上げ（今年度は百マス計算による計算力定着効果）がみられた。
- 読書も時間的に確保できるため、読書習慣の育成がはかれた。



【宿題支援をする様子】

報告書記入者（ 教頭 ）

## ～新たな発見、新たな学びを～

近江八幡市	活動名：寺子屋 岡山	岡山小学校 学校運営協議会：■有 □無
主な活動場所：岡山小学校 年間開催日数：21日（開催ペース：月4日） 平均参加人数：15人 ・活動内容：■学習支援 □体験活動 □芸術・文化 □スポーツ □その他（ ） ・教室の持ち方：■平日放課後実施 □土曜日実施 □長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 ■元教職員 □地域住民 □大学生 □NPO等関係者 □その他		開始年度：平成30年度： 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：4人

### ■ 活動の概要

子どもたちの学習意欲の向上や主体的な学びの習慣の確立を図ることを目的とし、学校の教室を使って水曜日の放課後に1時間～30分程度実施した。学習支援員は4名でいずれも元教員である。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

コロナ禍における新しい学校生活にあわせ、3密を回避できる学習環境を設定している。元教員の学習支援員が担当しているため、宿題等の課題や授業の補習的な内容ではなく、それぞれの専門性を生かして、国語、社会、算数の発展的な学習を行った。算数では数の仕組み、位とりの楽しさを味わい、国語では論語などの漢文や古文なども提示し、子どもたちの探求的な学習意識の向上をはかった。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

特になし

### ■ 他事業との関わり

特になし

### ■ 事業の成果と課題

発展的な学習内容や中学校や高等学校で学ぶ内容に取り組んだり、紹介したりすることで子どもたちの学習への興味・関心を高めることができた。

全校5時間運営の水曜日に実施をしているが、他事業の活動が同様に入ってくるため、毎回全員参加をすることが困難。



【 学習の一場面 】

報告書記入者（ 教頭 ）

## 安全で安心な放課後の居場所づくり

近江八幡市	活動名：寺子屋 金田	金田小学校 学校運営協議会：■有 □無
主な活動場所：金田コミセン・金田小体育館 年間開催日数：10日（開催ペース：11月より週1日） 平均参加人数：18人 ・活動内容：■学習支援 ■体験活動 ■芸術・文化 ■スポーツ □その他（ ） ・教室の持ち方：■平日放課後実施 □土曜日実施 □長期休業日実施 □その他（ ） ・スタッフの属性：□企業関係者 □行政職員 □元教職員 ■地域住民 ■大学生 □NPO等関係者 ■その他		開始年度：平成29年度： 地域学校協働活動推進員数：1人 平均スタッフ数：3人

### ■ 活動の概要

・4年生の児童21名（希望者）が、毎週水曜日の放課後、コミュニティセンターに集い、学習やスポーツ、体験活動に取り組む。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

・市スポーツ課と連携し、スポーツ推進員の指導の下、ニュースポーツ「キンボール」に取り組んだ。

・主に宿題や、子どもたちの主体的な学習を中心にプログラムを組んだ。

・常時3名のスタッフにより、きめ細やかに子どもの学習を支援した。

・1月の阪神淡路大震災の時期に合わせて、防災学習を行った。

（スタッフの方が、東北で東日本の震災を経験されたこともお話いただきながら）

・消耗品として防災グッズを購入し、教材として活用いただいた。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・推進員と教頭が内容について相談、協議し連携を図った。

・スポーツの際はスポーツ推進員さんとも連携した。

### ■ 他事業との関わり

・特になし

### ■ 事業の成果と課題

・事後のアンケートでは児童も保護者も大満足な様子で、楽しく充実した活動を振り返っていた。

・10回（各2時間）の教室を3人の支援員で運営したが、予算が見合わなかった。



【1月17日に実施された防災教室】

報告書記入者（ 教頭 ）

## 夏休みに学校図書館で共に学ぼう 共に楽しもう！

<b>近江八幡市</b>	活動名：夏休みメディアセンター開放	桐原小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所： 開始年度：令和5年度： 年間開催日数：4日 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均参加人数：80人 平均スタッフ数：7人		
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室のもち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

・夏休み中の子どもの居場所づくりとして、メディアセンター（学校図書館）を開放し、読書、夏休みの宿題、自主学習等を行う時間とした。地域学校協働活動推進員に、事前にスタッフ募集を依頼し、地域住民の方々や学校図書ボランティアの方々に来ていただき、読み聞かせや学習補助を行った。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

・開催日の工夫…開催日を決めるにあたり、地域子ども食堂が行われる日や学校司書の勤務日に合わせ、多くの子どもたちが参加できるようにした。  
 ・ふだんの休みに来ていただいている「手作りパズル」ボランティアの方に協力いただき、同じ時間に、パズル体験コーナーを開催した。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

・夏休み中に行う各学年の勉強会の開催も、できるだけ同じ日に開催し、勉強会後にメディアセンターや子ども食堂で過ごせるようにした。

### ■ 他事業との関わり

・きりっ子食堂（子ども食堂）との同日開催

### ■ 事業の成果と課題

・昨年度まで学校主体で行っていたメディアセンター開放を、地域ボランティアの方々に入っただき、地域と学校の連携で子どもの夏休み中の居場所づくりを開催することができた。また、パズル体験や勉強会・子ども食堂との同日開催など、今までバラバラで行っていたものを同じ日に開催することにより、それぞれの催しに多くの子どもたちが参加した。今後は、さらに地域や保護者の協力を得て、地域と学校の連携および働き方改革にもつながる活動としていきたい。



【 当日の様子 】

報告書記入者（ 教頭 ）

## 地域の方と地域の中で すてきな「ふれ合い・学び合い」

<b>近江八幡市</b>	活動名：五月放課後子ども教室	桐原東小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所： 五月自治会館 開始年度：令和5年 年間開催日数：52日（開催ペース：週1回・7・8月夏休み10日） 地域学校協働活動推進員数：1人 平均参加人数：10人 平均スタッフ数：2人		
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他（地域住民との交流・ゲーム） ・教室のもち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他 （民生委員・スクールガード・）		

### ■ 活動の概要

放課後安心して活動できる居場所づくり。子どもの自主性を重視した活動。  
 宿題・自主学習のサポート。ゲーム等遊びでの仲間づくり。  
 地域住民（高齢者等）交流

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

強制するのではなく、子ども自身がしたいことを取り組む。  
 （安心安全な最低限のルールを説明し、見守りをしながら、一緒に勉強・遊ぶ）  
 子どもたちの意見を取り入れて準備（備品等購入）する。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

長期休み期間中で、学校の先生が来られるときには宿題等を見ていただいている。

### ■ 他事業との関わり

無し

### ■ 事業の成果と課題

子どもたちの自主性が高まった、自分たちで考えるようになってきた。相手の事を考えるようになってきた。地域の大人と触れ合う事でのマナーが出来てきた。  
 大学生の支援者には年代が近いせいか、何でも話し打ち解けている。  
 子ども同士の関係がうまく築けず、休みがち子どもも出てきた。



【学習に取り組む子どもたち】

報告書記入者（ 推進員 ）



## 待ち時間に取り組もう！しっかり学習！楽しく体験！寺子屋馬淵！

近江八幡市	活動名：寺子屋馬淵	馬淵小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所：馬淵小学校図書室 年間開催日数：5日 平均参加人数：3人		開始年度：令和4年度 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均スタッフ数：2人
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

- ・折り紙やあやとり等の昔遊び ・学習支援
- ・読み聞かせ ・ボードゲーム（カードゲーム）

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

放課後子ども教室への参加で通常下校の人数が少なくなることを防ぐため、学校で児童の預かりが必要なPTA行事のときと、バスで下校する子どもたちを対象にして、バスの待ち時間を活用して行った。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・なし

### ■ 他事業との関わり

- ・家庭教育支援基盤構築事業

### ■ 事業の成果と課題

○児童と地域の方が交流する場を持たた。

○子どもたちは次の実施日を気にするぐらい楽しみにし、活動を喜んでいた。

▲児童が減っていく中、放課後に児童を残して活動させることは難しい。

（学童に行く児童も多く、地域に下校する児童の数がすごく少なくなってしまう）

▲来年度はバスで下校する児童が1名となり、今年度のままの事業実施の継続は難しい。



【 学習支援のようす 】

報告書記入者（ 教頭 ）

## わくわくすること、はじめてみよう

近江八幡市	活動名：北里わくわく広場	北里小学校 学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所：北里小学校各教室、多目的教室、グラウンド 年間開催日数：10日 平均参加人数：10人		開始年度：令和5年度 地域学校協働活動推進員数：1人（兼務1人） 平均スタッフ数：5人
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ） ・教室の持ち方： <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ） ・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input checked="" type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

- ・夏休みステップアップ教室（4～6年生） ・漢字検定（年2回）
- ・陸上教室（年2回） ・ニュースポーツ（モルック）&夏カレー

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

- ・北里学区スポーツ振興課が力を入れているモルックとPTA保健体育部が企画する夏カレー作りをつなぎ合わせて、イベントを行った。夏休みに希望者のみの参加としたが、全校児童の半分以上が参加する大イベントとなった。近江八幡市と北里学区のスポーツ振興課から講師として、モルックのルール説明等を行っていただいた。
- ・陸上教室には、スポーツ少年団の練習前や練習後にそのまま参加する姿があった。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・推進委員と教頭が内容について相談、協議して連携を図った。
- ・教員が補助指導にあたることもあった。

### ■ 他事業との関わり

- ・北里学区まちづくり協議会 ・漢字検定協会

### ■ 事業の成果と課題

- ・今年度から北里では放課後子ども教室がはじまった事業のため、まだまだ学校が調整等を行うことが多い。
- ・サポーター等を増やししながら、地域に定着する取り組みにしていけるようにしていく。



【 モルック&夏カレー 】

報告書記入者（ 教頭 ）

## スエバあちゃん食堂と連携した子どもの居場所づくり

近江八幡市	活動名 : 寺子屋 むさ	武佐小学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所: 西木戸会館 年間開催日数: 約 50 日 (開催ペース: 週 2 回・月 8 ~ 9 日) 平均参加人数: 水・金: 4 ~ 5 人 土: 約 20 人		開始年度: 令和 4 年度 地域学校協働活動推進員数: 1 人 平均スタッフ数: 水・金: 5 人 土: 10 人
・活動内容: <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> その他 (季節の料理を味わう) ・教室のもち方: <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input checked="" type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input checked="" type="checkbox"/> NPO 等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

- ・水曜日および金曜日の午後に西木戸会館を開放している。宿題をした後は遊んだりくつろいだりできる居場所づくりにつながっている。
- ・月に 1 回程度、土曜日に「スエバあちゃん食堂」を開催し、体験活動をしたり、季節の行事を楽しんだり、旬の食材を使った料理を味わったりしている。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

- ・スエバあちゃん食堂には、児童だけでなく、児童の保護者や地域のお年寄りなども参加することから地域住民の交流の場となっている。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・水曜日および金曜日の活動には本校の児童生徒支援加配教員が参加している。土曜日の活動には教職員の有志が参加している。

### ■ 他事業との関わり

- ・スエバあちゃん食堂の主催者が本校の家庭教育支援員であるため、家庭教育支援チームとの連携が図れている。

### ■ 事業の成果と課題

- ・地域で孤立しがちな家庭や保護者が参加することにより、地域住民や教職員と話すきっかけづくりになっている。
- ・参加する児童および教職員が固定化されてきているため、開催方法や周知の方法を工夫し、より多くの児童および教職員にとって参加しやすいものにしていく必要がある。



【近江牛のホルモン鍋を味わう】

報告書記入者 ( 教頭 )

## 友だちと楽しく活動し、つながりの輪を広げよう

近江八幡市	活動名 : ふるさと安土 wo 楽しもう!	安土小学校 学校運営協議会 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所: 安土コミュニティセンター 年間開催日数: 15 日 (開催ペース: 週・月 日) 平均参加人数: 30 人		開始年度: 平成 27 年度: 地域学校協働活動推進員数: 1 人 (兼務 1 人) 平均スタッフ数: 5 人
・活動内容: <input type="checkbox"/> 学習支援 <input checked="" type="checkbox"/> 体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 芸術・文化 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他 ( ) ・教室のもち方: <input type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input checked="" type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ・スタッフの属性: <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input checked="" type="checkbox"/> 行政職員 <input checked="" type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO 等関係者 <input type="checkbox"/> その他		

### ■ 活動の概要

- ・長期休業中の子どもたちの仲間づくり、交流を深めながら思い出となるような活動の提供

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

【活動】・夏休みこども映画会 ・プラネタリウム☆を楽しもう!

- ・ジュニアダンス教室 ・ジュニアスポーツ教室
- ・ヨシ灯りを作ろう

【工夫】・低学年は保護者同伴で、安心して参加できるようにする。

- ・ダンス教室やヨシ灯りなどは、練習や作品を発表できる場を設け、見通しをもって意欲的に活動できるようにする。

### ■ 学校や放課後児童クラブとの関わり・連携

- ・コミュニティセンターでの子ども体験活動のチラシを学校で配布したり、参加を呼び掛けたりした。

### ■ 他事業との関わり

- ・特になし

### ■ 事業の成果と課題

- ・長期休暇中は、地域とのつながりや子ども同士のつながりが希薄になりがちであるが、長期休暇中に活動を設定することで、つながりづくり、仲間づくりの場となった。また、異年齢の友だちができ、長期休業後の学校での活動でもつながりを生かすことができた。さまざまな分野の活動があることで、自分に合った活動を選んで参加できた。
- ・平日の活動については、ボランティアの確保に向けて、人材発掘に力を入れていきたい。



【ジュニアスポーツ教室】

報告書記入者 ( 教頭 )

## 寺子屋老蘇で学習方法を身に付け基礎学力アップ！地域とともに

近江八幡市	活動名：寺子屋老蘇「こども学習教室」	老蘇小学校	学校運営協議会： <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
主な活動場所：老蘇コミュニティセンター研修室		開始年度：平成30年度	
年間開催日数：10日（開催ペース：週1日 学年別）		地域学校協働活動推進員数：1人	
平均参加人数：7人		平均スタッフ数：4人	
・活動内容： <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 <input type="checkbox"/> 体験活動 <input type="checkbox"/> 芸術・文化 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> その他（ ）			
・教室の持ち方： <input checked="" type="checkbox"/> 平日放課後実施 <input type="checkbox"/> 土曜日実施 <input type="checkbox"/> 長期休業日実施 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
・スタッフの属性： <input type="checkbox"/> 企業関係者 <input type="checkbox"/> 行政職員 <input type="checkbox"/> 元教職員 <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> NPO等関係者 <input type="checkbox"/> その他			

### ■ 活動の概要

- ・基礎学力の定着をめざした学習活動をする。
- ・地域の方や学生による支援を受け、自主学習や家庭学習の方法を習得する。

### ■ 特徴的な活動内容や実施にあたっての工夫

- ・計算力・漢字力の向上をめざし毎回はじめに「百ます計算」や漢字の書き取りをした。
- ・宿題を始め、各々が目標を決めプリント学習等を行った。
- ・1時間で集中力を重視して行った。
- ・学校や放課後児童クラブとの関わり・連携を行った。
- ・対象の3・4年生が6時間授業の火曜日に設定し、図書室で行った。
- ・終了後、指導員に子どもたちを放課後児童クラブまで送っていただいた。



【 学習に取り組む様子 】

### ■ 他事業との関わり

- ・老蘇まちづくり協議会でも、夏季休業期間中に「寺子屋」を全学年対象に実施している。

### ■ 事業の成果と課題

- 成果
- ・学年別に少人数で学習する機会となり、よい支援を受けられた。
  - ・学力が低い児童の基礎学力が向上した。
  - ・学習に集中して取り組むことができるようになった。

- 課題
- ・プリントの採点や整理に指導者の手が取られてしまうので、児童が自主的に課題を選んだり、自己採点したりできるシステムの構築が望まれる。
  - ・下校時刻が遅くなるので、保護者の迎えを必須条件としたため、保護者の都合で参加できない児童がいる。

報告書記入者（ 教頭 ）